

■ 大分県人権尊重社会づくり推進功労賞 受賞

大分県では、毎年大分県人権尊重社会づくり推進条例に基づき、人権が尊重される社会づくりに積極的に取り組む県内の個人及び団体を知事が表彰しています。

そしてこの度、当社の取り組みが認められ、3月18日 大分県庁舎で執り行われた表彰式に、代表取締役社長の玄藤さん、人事総務部 野田課長が出席しました。



受賞に至った主な功績として、障がい者を多数雇用し、健常者と共に働ける場を創出すると共に、こども理科教室の開催・高校生への人権訪問学習などの人権教育・啓蒙活動が挙げられます。



当社以外には、人権・同和問題研究講師を長年に渡って行われてきた個人の方、大分国際車いすマラソン通訳ボランティアの方々が表彰されました。

また、表彰式・記念撮影の後には、広瀬知事との懇談の席が設けられ、玄藤さんからは、創業者の言葉、理念を38年間追及してきたこと。野田さんからは、事業活動と共に人権啓発に繋がる取り組みについて説明をしました。

懇談の中で、車いすマラソン通訳ボランティアの方から、車いすマラソンで海外より来県した選手からは、「大分では、車いすに乗っていても特別視されない」と言われる。国内の選手からは「大分の人があつたかい、大分に来るのはうれしい！」とってもらえるんですと知事に報告されたとのこと。



私たちの住む大分県の、人権を尊重する社会づくりの取り組みに少しでも貢献していければと改めて思った次第です。